

「令和4年度 第3回 人と動物との共生推進よこはま協議会」会議録

日 時	令和5年3月22日（水）午後2時00分から午後3時00分まで																															
開催場所	横浜市 市庁舎 18階 共用会議室なみき 15																															
出席者	溝呂木啓之、伊東綾子、田中数馬、加藤精二、山田佐代子、佐藤雪太、田代さとみ、富高恵子（順不同）																															
欠席者	大久保芳樹、中畑嗣也、赤澤暁昌、植竹勝治																															
開催形態	公開（傍聴者0名）																															
議 題	1 令和5年度横浜市動物愛護管理業務計画（案）について 2 令和5年度横浜市動物適正飼育推進員の研修計画（案）について 3 横浜市動物適正飼育推進員について																															
決定事項	議題1 令和5年度横浜市動物愛護管理業務を案に沿って実施すること 議題2 令和5年度横浜市動物適正飼育推進員の研修計画を案に沿って実施すること 議題3 資料3のとおりのお取り扱いとし、今後要領などを定めること。																															
資 料	1 次第 2 委員名簿 3 令和5年度横浜市動物愛護管理業務計画（案）（資料1） 4 令和5年度横浜市動物適正飼育推進員の研修計画（案）（資料2） 5 横浜市動物適正飼育推進員について（資料3） 6 令和4年度 第3・4回 横浜市動物適正飼育推進員研修の実施報告（資料4）																															
議 事	議題1 令和5年度横浜市動物愛護管理業務計画（案）について	<table border="1"> <tr> <td>事務局</td> <td>資料1に沿って説明 （質疑・意見）</td> </tr> <tr> <td>山田委員</td> <td>マイクロチップにGPS機能がないことの周知が必要ではないか。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>HP等での周知を検討する。</td> </tr> <tr> <td>佐藤委員</td> <td>今年度の狂犬病予防注射接種率はどうか。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>現時点で昨年度より微増。</td> </tr> <tr> <td>山田委員</td> <td>FIV陽性猫の対応を教えてください。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>この罹患猫と他の猫と隔離できない収容状況の場合、罹患猫は処分になる。</td> </tr> <tr> <td>田中委員</td> <td>狂犬病予防法の特例制度が全国的に円滑に進むように、環境省に何か要望等をしているか。市は今後参加する予定はあるか。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>参加自治体から事務の煩雑面の改善等を環境省に具申している模様。現時点で市の参加は予定していない。</td> </tr> <tr> <td>田代委員</td> <td>団体・獣医師会に譲渡した場合、その後里親探しをしているのか。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>その通り。</td> </tr> <tr> <td>加藤委員</td> <td>市内の多頭飼育崩壊の発生状況は。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>市内でも把握している案件はある。</td> </tr> <tr> <td>山田委員</td> <td>多頭飼育の動物について、不妊去勢手術を無料でやっているか。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>適正な飼養は飼い主の責任であるため、行っていない。</td> </tr> </table>	事務局	資料1に沿って説明 （質疑・意見）	山田委員	マイクロチップにGPS機能がないことの周知が必要ではないか。	事務局	HP等での周知を検討する。	佐藤委員	今年度の狂犬病予防注射接種率はどうか。	事務局	現時点で昨年度より微増。	山田委員	FIV陽性猫の対応を教えてください。	事務局	この罹患猫と他の猫と隔離できない収容状況の場合、罹患猫は処分になる。	田中委員	狂犬病予防法の特例制度が全国的に円滑に進むように、環境省に何か要望等をしているか。市は今後参加する予定はあるか。	事務局	参加自治体から事務の煩雑面の改善等を環境省に具申している模様。現時点で市の参加は予定していない。	田代委員	団体・獣医師会に譲渡した場合、その後里親探しをしているのか。	事務局	その通り。	加藤委員	市内の多頭飼育崩壊の発生状況は。	事務局	市内でも把握している案件はある。	山田委員	多頭飼育の動物について、不妊去勢手術を無料でやっているか。	事務局	適正な飼養は飼い主の責任であるため、行っていない。
事務局	資料1に沿って説明 （質疑・意見）																															
山田委員	マイクロチップにGPS機能がないことの周知が必要ではないか。																															
事務局	HP等での周知を検討する。																															
佐藤委員	今年度の狂犬病予防注射接種率はどうか。																															
事務局	現時点で昨年度より微増。																															
山田委員	FIV陽性猫の対応を教えてください。																															
事務局	この罹患猫と他の猫と隔離できない収容状況の場合、罹患猫は処分になる。																															
田中委員	狂犬病予防法の特例制度が全国的に円滑に進むように、環境省に何か要望等をしているか。市は今後参加する予定はあるか。																															
事務局	参加自治体から事務の煩雑面の改善等を環境省に具申している模様。現時点で市の参加は予定していない。																															
田代委員	団体・獣医師会に譲渡した場合、その後里親探しをしているのか。																															
事務局	その通り。																															
加藤委員	市内の多頭飼育崩壊の発生状況は。																															
事務局	市内でも把握している案件はある。																															
山田委員	多頭飼育の動物について、不妊去勢手術を無料でやっているか。																															
事務局	適正な飼養は飼い主の責任であるため、行っていない。																															

山田委員	独居の飼い主の逮捕により残された動物の引き取りの相談が、警察や弁護士から神奈川県動物愛護協会に寄せられた。横浜市で対応できないか。
事務局	警察押収物の動物に関しては、警察の依頼に応じて対応する場合もある。
山田委員	押収物ではなく、飼い主の逮捕により取り残された動物についてはどうか。
溝呂木会長	担当刑事が責任を持つということで先方の連絡先を聞き取り、預かった事例はある。
伊東委員	拘留されている飼い主の動物を預かった際に、拘置所の飼い主から何度も手紙が届き、対応に苦労した。
山田委員	行政機関の中で収まる仕組みを作ってもらえればありがたい。
議題2 令和5年度横浜市動物適正飼育推進員の研修計画（案）について	
事務局	資料2に沿って説明
議題3 横浜市動物適正飼育推進員について	
事務局	資料3に沿って説明 (質疑・意見)
山田委員	疑義事象について改善指導を行った後、改善の判断はどのように行うのか。また、運営部会には疑義について事務局に相談した委員は含まれるのか。
事務局	改善の判断についてはその事象に合った方法で行う。部会委員の選定は会長が行うこととなる。
事務局からの報告 令和4年度 第3・4回 横浜市動物適正飼育推進員研修の実施報告	
事務局	資料4に沿って説明
閉会	